

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 25 日

福岡県知事 殿

提出者

福岡県大牟田市

住 所

唐船2081番地

氏 名

三井金属鉱業株式会社機能性粉体事業部

三池機能性粉体工場

電話番号 0944-57-5675

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三井金属鉱業株式会社 機能性粉体事業部 三池機能性粉体工場
事業場の所在地	福岡県大牟田市大字唐船2081番地
計画期間	令和6年4月1日 から 令和7年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	E. 製造業
② 事業の規模	4329百万円
③ 従業員数	176人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1参照

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図) 三池機能性粉体工場の管理体制	
役職名	
総括責任者	: 工場長
副総括責任者	: 三池開発室長
廃棄物管理担当課長	: 製造一課長、製造二課長
事務局	: 安全環境室



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量		
	産業廃棄物の種類		
	排出量		
	産業廃棄物の種類		
	排出量		
	産業廃棄物の種類		
	排出量		
	(これまでに実施した取組)		
別紙2 参照			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
別紙2 参照			

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 段ボール、紙、鉄くず、ガラス、蛍光灯、陶磁器、廃プラ、木くず類等に分別。 巡回点検を行い、不適合あれば指導を行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 出来るだけ細かく分別を行い、有価物として売却・減量化する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 5 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
	(これまでに実施した取組)		
	該当しない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
	(今後実施する予定の取組)		
該当しない			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和 5 年度）実績】

産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		

（これまでに実施した取組）

廃棄物処理施設に該当しない

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		

（今後実施する予定の取組）

廃棄物処理施設に該当しない

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		
	(これまでに実施した取組)		
	該当しない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	該当しない		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

①現状

【前年度 (5 年度) 実績】

産業廃棄物の種類

全 処 理 委 託 量

優良認定処理業者への

処理委託量の

再生利用業者への

処理委託量の

認定熱回収業者への

処理委託量の

認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への

処理委託量の

産業廃棄物の種類

全 処 理 委 託 量

優良認定処理業者への

処理委託量の

再生利用業者への

処理委託量の

認定熱回収業者への

処理委託量の

認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への

処理委託量の

(これまでに実施した取組)

別紙2 参照

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類

全 処 理 委 託 量

優良認定処理業者への

処理委託量の

再生利用業者への

処理委託量の

認定熱回収業者への

処理委託量の

認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への

処理委託量の

産業廃棄物の種類

全 処 理 委 託 量

優良認定処理業者への

処理委託量の

再生利用業者への

処理委託量の

認定熱回収業者への

処理委託量の

認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への

処理委託量の

(今後実施する予定の取組)

別紙2 参照

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

①現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への委託量		
	再生利用業者への委託量		
	認定熱回収業者への委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への委託量		
	再生利用業者への委託量		
	認定熱回収業者への委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		
	(これまでに実施した取組)		
別紙2 参照			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への委託量		
	再生利用業者への委託量		
	認定熱回収業者への委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への委託量		
	再生利用業者への委託量		
	認定熱回収業者への委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		
	(今後実施する予定の取組)		
別紙2 参照			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量		
	優良認定処理業者への委託量		
	再生利用業者への委託量		
	処理委託業者への委託量		
	認定熱回収業者への委託量		
	処理委託業者への委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量		
	優良認定処理業者への委託量		
	再生利用業者への委託量		
	処理委託業者への委託量		
認定熱回収業者への委託量			
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量			
(これまでに実施した取組)			
別紙2 参照			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量		
	優良認定処理業者への委託量		
	再生利用業者への委託量		
	処理委託業者への委託量		
	認定熱回収業者への委託量		
	処理委託業者への委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量		
	優良認定処理業者への委託量		
	再生利用業者への委託量		
	処理委託業者への委託量		
認定熱回収業者への委託量			
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量			
(今後実施する予定の取組)			
別紙2 参照			

2024.06.25確認済み

産業廃棄物			中間処理型		最終処分		再生利用 に○	処理の方法			
廃棄物の種類	廃棄物の具体的な名称	処理区分対象量(t)	報告重量 (t)	収集運搬業者	中間処理業者	処理の方法			収集運搬 合計(t)	最終処分業者	再生利用 合計(t)
無機性汚泥	排水処理設備汚泥	二級排水汚泥	592.0000		(株)三照			○	ひびき環境(株)	管型型埋立処分	
			70.2000		(株)清商事			○	ひびき環境(株)	管型型埋立処分	
			148.9000		清瀬環境(株)			○	ひびき環境(株)	管型型埋立処分	
			7.4800		(株)清商事				三西開(株)	管型型埋立処分	
	フッ化カルシウム汚泥	二級フッ化カルシウム汚泥	6.6200		清瀬環境(株)				下関三井化学(株)	分解・分離精製→工業用精製(リサイクル)	
		二級フッ化カルシウム汚泥	91.7400		(株)清商事				三西開(株)	管型型埋立処分	
		二級白色汚泥	14.9700		(株)清商事				三西開(株)	管型型埋立処分	
		水酸化鉄汚泥	691.2600		(株)清商事				三西開(株)	管型型埋立処分	
	印刷機排液	一級原料小PP	524.3700	2433.7100	(株)清商事		820.7200		三西開(株)	管型型埋立処分	
		一級原料漆油	51.0200		(株)清商事				三西開(株)	管型型埋立処分	
		塗料	224.6300		(株)清商事				三西開(株)	管型型埋立処分	
		原料液	5.7800		(株)清商事			○	光和精製(株)	管型型埋立処分	
プラスチック類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	原料液/原料液/原料液/原料液	4.0700		(株)清商事	ジャパニウムエースト	焼却	○	ひびき環境(株)	管型型埋立処分	
		セリウム・ランタン混合汚泥(灰)	0.3000		(株)清商事	ジャパニウムエースト	焼却	○	ひびき環境(株)	管型型埋立処分	
		活性炭汚泥	0.9200		(株)清商事			○	(株)アイ・アイ・アイ	管型型埋立処分	
		活性炭汚泥	0.4400		(株)清商事			○	光和精製(株)	管型型埋立処分	
	プラスチック類	プラスチック類	1.0200		(株)清商事			○	光和精製(株)	管型型埋立処分	
		ガラスくず(粉砕品)	12.0000		(株)清商事	三池製鉄株式会社	その他中間処理	○	三池製鉄株式会社	管型型埋立処分	
		ガラスくず(ガラス・陶磁器くず)	2.0850	14.5350	(株)清商事	(株)清商事	その他中間処理	12.0000	(株)清商事	安定型埋立処分	
		ガラスくず(ガラス・陶磁器くず)	0.4500		有限会社コーンジョウクリン	(株)清商事	選別		(株)清商事	安定型埋立処分	
	プラスチック類	プラスチック類	MS装置埋込型	0.2000		(株)清商事	株式会社成田建設センター	選別		(株)ダストワールドクリーン	安定型埋立処分
			ビニール	3.2150		(株)清商事	(株)清商事	切断		(株)クヤマ	焼成・焼却→セメント原料(リサイクル)
			フレコン	9.2500		有限会社コーンジョウクリン	有限会社コーンジョウクリン	圧縮		(株)クヤマ	焼成・焼却→セメント原料(リサイクル)
			フレコン	3.4800	34.9250	(株)清商事	(株)清商事	切断		(株)クヤマ	焼成・焼却→セメント原料(リサイクル)
プラスチック類		プラスチック類	7.7850		有限会社コーンジョウクリン	(株)清商事	切断		(株)クヤマ	焼成・焼却→セメント原料(リサイクル)	
		プラスチック類	3.0200		有限会社コーンジョウクリン	(株)清商事	選別		(株)クヤマ	焼成・焼却→セメント原料(リサイクル)	
		プラスチック類	6.0400		(株)清商事	(株)清商事	切断		(株)クヤマ	焼成・焼却→セメント原料(リサイクル)	
		プラスチック類	1.0800		有限会社コーンジョウクリン	(株)清商事	選別		(株)清商事	安定型埋立処分	
プラスチック類		ウエス	0.5700	0.5700	(株)清商事	(株)清商事	圧縮・切断		(株)清商事	安定型埋立処分	
		木くず	13.0350	19.7450	(株)清商事	(株)清商事	圧縮・切断	19.7450	(株)清商事	安定型埋立処分	
		金属くず	4.2600	4.2600	有限会社コーンジョウクリン	有限会社清瀬産業	破砕	○	(株)清商事	安定型埋立処分	
		金属くず	0.3200	0.3200	(株)清商事	株式会社成田建設センター	選別		(株)ダストワールドクリーン	安定型埋立処分	
プラスチック類	プラスチック類	炭灰	0.7800		(株)清商事	フクナ開発	選別	○	光和精製(株)	焼成→セメント原料製造(リサイクル)	
		炭灰	1.2100	1.9900	(株)清商事	有限会社コーンジョウクリン	選別	0.7800	清生セメント株式会社	焼成・焼却→セメント原料(リサイクル)	
		炭灰	1.6900	1.6900	(株)清商事	(株)清商事	圧縮・切断		(株)清商事	安定型埋立処分	
		炭灰	0.6950	0.6950	(株)清商事	(株)清商事			(株)清商事	管型型埋立処分	
	プラスチック類	カーボン	0.0350	0.0350	(株)清商事	(株)清商事		0.0350	(株)清商事	選別・焼成→セメント原料製造(リサイクル)	
		カーボン	0.0197	0.0197	(株)清商事	(株)清商事		0.0197	(株)清商事	選別・焼成→セメント原料製造(リサイクル)	
		カーボン	0.0197	0.0197	(株)清商事	(株)清商事		0.0197	(株)清商事	選別・焼成→セメント原料製造(リサイクル)	
		カーボン	0.0197	0.0197	(株)清商事	(株)清商事		0.0197	(株)清商事	選別・焼成→セメント原料製造(リサイクル)	
	プラスチック類	カーボン	0.0197	0.0197	(株)清商事	(株)清商事		0.0197	(株)清商事	選別・焼成→セメント原料製造(リサイクル)	
		カーボン	0.0197	0.0197	(株)清商事	(株)清商事		0.0197	(株)清商事	選別・焼成→セメント原料製造(リサイクル)	
		カーボン	0.0197	0.0197	(株)清商事	(株)清商事		0.0197	(株)清商事	選別・焼成→セメント原料製造(リサイクル)	
		カーボン	0.0197	0.0197	(株)清商事	(株)清商事		0.0197	(株)清商事	選別・焼成→セメント原料製造(リサイクル)	

産業廃棄物合計

2512.4947

報告重量合計

852.8397 t

リサイクル
処理合計

85.8347 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】													
	廃棄物の種類	無機性汚泥	ガラスくず等	廃プラスチック類	繊維くず	木くず	金属くず	廃油	安定型混合廃棄物	がれき類	カーボン類	廃電池類	水銀使用製品産業廃棄物	合計
	排出量	2433.71 t	14.54 t	34.93 t	0.57 t	19.75 t	4.26 t	0.32 t	1.99 t	1.69 t	0.70 t	0.04 t	0.02 t	2512.49 t
②計画	(これまでに実施した取組) ・生産量の減少に伴い汚泥排出量は減少。 ・フッ化カルシウム乾燥を行い有価としての販売を図る。試験運用継続中 ・廃棄物のリサイクル化の調査及び検討													
	【目標】													
	排出量	2190.34 t	13.08 t	31.43 t	0.51 t	17.77 t	3.83 t	0.29 t	1.79 t	1.52 t	0.63 t	0.03 t	0.02 t	2261.25 t
③計画	(今後実施する予定の取組) ・フッ化カルシウムを有価物としてスポット出荷の開始 ・廃プラスチック類一部有価として販売													
	【目標】													
	排出量	2190.34 t	13.08 t	31.43 t	0.51 t	17.77 t	3.83 t	0.29 t	1.79 t	1.52 t	0.63 t	0.03 t	0.02 t	2261.25 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】													
	廃棄物の種類	無機性汚泥	ガラスくず等	廃プラスチック類	繊維くず	木くず	金属くず	廃油	安定型混合廃棄物	がれき類	カーボン類	廃電池類	水銀使用製品産業廃棄物	合計
	全委託量	2433.71 t	14.54 t	34.93 t	0.57 t	19.75 t	4.26 t	0.32 t	1.99 t	1.69 t	0.70 t	0.04 t	0.02 t	2512.49 t
②計画	優良認定処理業者への処理委託量	820.72 t	12.00 t	0.00 t	0.00 t	19.75 t	0.00 t	0.32 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.04 t	0.02 t	852.84 t
	再生利用業者への処理委託量	14.79 t	12.45 t	18.80 t	0.00 t	19.75 t	0.00 t	0.32 t	0.78 t	0.00 t	0.70 t	0.04 t	0.02 t	65.63 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
③計画	(これまでに実施した取組) ・処理委託業者等の現地確認及び許可書有効期限の確認													
	【目標】													
	全委託量	2190.34 t	13.08 t	31.43 t	0.51 t	17.77 t	3.83 t	0.29 t	1.79 t	1.52 t	0.63 t	0.03 t	0.02 t	2259.10 t
④計画	優良認定処理業者への処理委託量	738.65 t	10.80 t	0.00 t	0.00 t	17.77 t	0.00 t	0.29 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.03 t	0.02 t	767.56 t
	再生利用業者への処理委託量	13.31 t	11.21 t	15.12 t	0.00 t	17.77 t	0.00 t	0.29 t	0.70 t	0.00 t	0.63 t	0.03 t	0.02 t	58.45 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
⑤計画	(今後実施する予定の取組) ・処分業者との契約継続 ・搬出業者及び処理委託行業者の現地確認と許可書の有効期限の確認													
	【目標】													
	全委託量	2190.34 t	13.08 t	31.43 t	0.51 t	17.77 t	3.83 t	0.29 t	1.79 t	1.52 t	0.63 t	0.03 t	0.02 t	2259.10 t

※事務処理欄

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。